

今まで繋がっていなかったことを繋げて新しいものを生み出すという観点で、学生時代からプロジェクトに取り組んできました。彦根商工会議所の職員として働くようになった現在は、様々な企業のトップの方とお会いする機会があります。経済情勢が悪化する中で、企業のトップの皆さんは社員を生かしていくために夜も眠れない日々を送られているのが現状で、まちづくりや環境という分野はどうしても「余計なこと」と考えられがちです。しかし実は、そういった分野はこれからの成長分野ではないかと思えます。まだまだひよこの2年生ですが、商工会議所の職員という立場を生かして、企業人と地域で斬新に活動しておられる方々を繋げて面白いことができれば、と考えています。将来的には「つなぎ職人」とでも呼んでもらえたら嬉しいです。

近江環人としては、NPO法人環人ネットに理事として参加しています。理事としての存在感はまだまだですが、学生時代に築いたネットワークと現職でこれから築くアントプレナー等との関係やマネジメントのスキルを活かし、面白いムーブメントを興していければと思っています。

迫間 勇人

近江環人
彦根商工会議所
NPO法人 コミュニティ・アーキテクト(近江環人) ネットワーク 理事

私の考える地域再生とは

「地域再生」とはなんなのか。その「答え」は今の私には出すことはできません。一生かかっても無理かもしれない。あえていうなら、それはアウトプットではなく、常により良い地域を作ろうという現状に満足しない向上心ではないでしょうか。

